セイコータイムラボ株式会社

News Letter

社員同士の交流から、社外との学び合いへ。
セイコータイムラボが社内交流イベント「off 会」で目指す
組織力の向上

2026 年 11 月 17 日

セイコータイムラボ株式会社（代表取締役社長 萩原康則、本社：東京都江東区、以下「セイコータイムラボ」）では、企業力向上のいろいろな取り組みの中の一つの手段として、社員同士のコミュニケーション促進と新たな学び・気づきの創出を目的に、交流イベント「off 会」を開催しています。

2025 年度に社員同士の交流の場としてスタートした off 会は、部署や職種の垣根を越えたコミュニケーションの機会として発展。2026 年度からは社外ゲストをお招きした交流も取り入れ、新たな視点や知見を得られる場へと広がっています。

今回は、**off 会の取り組みの歩みと、開催に込められた想い、今後目指す企業としての姿について**ご紹介します。



■ off 会のはじまりと開催に込めた想い

off 会は、萩原が社長に着任後、社員一人ひとりとの面談を行う中で、部署や職種を越えて社員同士がつながり、気軽にコミュニケーションを取れる機会をさらに増やしたいと感じたことをきっかけにスタートしました。

本件に関するお問い合わせ先：セイコータイムラボ(株)　管理部　鍋島(ナベシマ)・藤原(フジワラ)
Tel: 03-5624-2111（代表)/Mail：prdept@seiko-stl.co.jp

スタート前は、日々の業務で関わる社員が限られ、部署・職種を越えて交流する機会も少ないことから、社員同士でもなかなか接点を持てない状況がありました。そこで、業務「ON」から少し離れた「OFF」の時間に役職や業務上の立場を離れ、気軽に交流できる場として、終業後に自由参加で開催しています。

業務の場だけでは生まれにくい対話や、部署・職種・役職を越えたつながりを日々の円滑なコミュニケーションにつなげ、一人ひとりの成長、そして組織全体の成長につなげたい。そんな想いを込めています。
継続して開催する中で、部署・職種を超えて交流の輪が広がり、新たなつながりや発想が生まれることを実感。参加対象を段階的に拡大し、off 会は社員同士の交流を深める場として発展していきました。

■ 2025 年度　交流の輪が広がった社内 off 会

開催実績

開催日時	参集範囲	参加人数	開催内容（約 90 分）
2025 年　8 月 27 日	6 部署	約 30 名	軽食を用意した社員交流・歓談の場
2025 年　9 月 17 日	8 部署	約 40 名	軽食を用意した社員交流・歓談の場
2025 年 10 月 22 日	11 部署	約 70 名	軽食を用意した社員交流・歓談の場

- 社長との業務ミーティングの実施に合わせて、参加対象を段階的に拡大
- 部署や職種の垣根を越えた交流の機会を創出
- 自由参加型イベントとして定着し、参加者の輪が広がる

■ 特別企画 クリスマス off 会

1 年の締めくくりを前に、社員同士が交流しながら季節を感じられる特別企画として、2025 年 12 月 12 日に東京本社の社員を対象としたクリスマス off 会を開催しました。当日はクリスマスらしい雰囲気の中、社長自らサンタクロースに扮して参加者へプレゼントを贈るなど、日頃の業務を離れて交流を深める機会となりました。





■ 2026 年度 新たなステージ「社外とのつながりから学ぶ off 会へ」

2026 年度は、off 会をさらに発展させ、社外ゲストを招いた交流イベントとして新たな取り組みを開始しました。

時計業界や関連分野で活躍する方々をゲストに迎え、トークセッションや交流会を実施。社員が社外の視点や業界動向に触れることで、自らの仕事を見つめ直し、新たな知識や価値観を得る機会となっています。

開催実績

開催日	第 1 部（約 30 分） トークセッションテーマ・ゲスト	第 2 部（約 90 分）
2026 年 4 月 9 日	『グランドセイコー Kodo』 セイコーウオッチ(株) グランドセイコー Kodo 設計者・組立師	ゲスト・社員交流会
2026 年 7 月 8 日	『スモールメゾンの時計作りとメンテナンス対応』 NAOYA HIDA & Co.TOKYO	ゲスト・社員交流会
2026 年 9 月 28 日	『日本のセカンドマーケットにおける SEIKO の価値』 BQ・(株)シーズファクトリー	ゲスト・社員交流会

ゲストによるトークセッションでは、時計づくりやメンテナンス、セカンドマーケットなど各回のテーマに沿って、ゲスト自身の経験や仕事へのこだわり、業界の動向や時計の価値など、幅広い話題が取り上げられました。

off 会に参加した社員の声

・A さん（事務職）

職種が異なる社員と交流するきっかけになりました。また、時計や業界について日々勉強をしていますが、ゲストの話を聞くことで、より時計や業界を身近に感じるようになりました。

・B さん（時計修理技能士）

製造担当者の話を聞き、お客様の想いだけでなく「つくり手の想いも受け継ぐ仕事」として、改めて修理の責任を意識しています。

・C さん（時計修理技能士）

社外の方の仕事への向き合い方や業界の動向に触れ、自分たちの仕事をこれまでとは異なる視点から捉えるきっかけになりました。

参加者からは、交流の促進だけでなく、新たな学びや気づきを得られる機会としても好評の声が寄せられています。

■ 今後の展望「人とのつながりから、新たな価値を生み出す」

お客様と直接接する機会が少ない社員や時計修理技能士にとっても、社外の視点や業界の動きを知ることは、自分たちの仕事の価値を改めて認識し、新たな気づきを得る機会となります。

今後は、off 会で培った社内外とのつながりを生かし、社員一人ひとりが自ら社外にも視野を広げ、多様な人とのつながりや、新たな交流・学びにつながるイベントを生み出していける環境を目指します。

セイコータイムラボでは、時計修理やアフターサービスの技術向上はもちろん、多様な価値観や知見に触れながら成長できる環境づくりを大切にしています。社員の主体的な行動から生まれる新たなつながりや学びを、一人ひとりの成長、そして組織全体の成長へとつなげ、お客様へのさらなる価値提供に取り組んでまいります。

ニュースレターをご覧いただいた皆様へ特別なご案内

オンライン修理受付にて、お申し込み時にクーポンコードをご入力いただいたお客様へ、
オリジナルポーチをプレゼントいたします。
期間中は何度でもお申し込みいただけますので、お手元の時計のメンテナンスや修理にぜひご活用ください。

●クーポンコード
SPNL261

●申込期間
2026 年 11 月 17 日(火)～2026 年 12 月 29 日(火)

●対象
オンライン修理受付サイトから申し込み、修理を進行いただいた方
※クーポンコードの入力が必須となります。

●特典
オリジナルポーチ



特典：オリジナルポーチ

オンライン修理に関するお問い合わせ先
セイコータイムラボ(株)オンラインサービスステーション　Mail：support@seiko-stl.co.jp

◆オンライン修理受付
セイコーの腕時計のメンテナンス・修理をオンラインでお受けします。
お申込みの方は下記よりアクセスください。
https://repair.seiko-watch.co.jp/

【セイコータイムラボについて】
当社は、セイコーのグループ会社として、時計の不具合や経年劣化等の修理にとどまらず、確かな技術や先進の設備を駆使した高度なメンテナンスを通じて、ご愛用の品を末長く使っていただくことを目指しています。
また、修理・メンテナンスの過程で得た気づきを製造元に共有することで、製造時には顕在化しなかった課題を次世代の製品づくりに役立てています。

【会社概要】
社名　　：セイコータイムラボ株式会社
代表者　　：代表取締役社長 萩原康則
所在地　　：東京都江東区新大橋 1-12-13
設立　　：1964 年 9 月
事業内容　：・セイコーブランド各種の腕時計の修理、メンテナンスサービス
・セイコー純正部品・バンドの販売、調達管理
・セイコーウオッチ(株)海外現地法人・代理店への技術指導による人材の育成、修理拠点の確立

SEIKO
セイコータイムラボ株式会社

セイコータイムラボ（株）の公式 Web サイトアドレス：https://www.seiko-stl.co.jp

本件に関するお問い合わせ先：セイコータイムラボ(株)　管理部　鍋島(ナベシマ)・藤原(フジワラ)
Tel: 03-5624-2111（代表)/Mail：prdept@seiko-stl.co.jp